

凡例... 日(日程) 所(会場・場所) 内(内容) 対(対象) 定(定員) 講(講師) 出(出演) 費(費用(記載の無い場合は無料)) 持(持ち物) 申(申し込み) 問(問い合わせ)

# 市民のひろば

## 【社交ダンス講習会】

日 毎週木曜日、15時～17時 対 一般 所 体育館・青少年センター 費 1回・700円 問 河内(緯31-3891)

## 【講演・国際ステーションの世紀】

日 8月6日(土)14時30分～16時45分 所 西宮勤労会館ホール 内 守ろう地球、めざそう宇宙 対 400人 講 元種子島宇宙センター所長・菊山紀彦氏 問 県保険医療協会西宮・芦屋支部(緯078-393-1817)

## 【市民ハイキング】

日 8月7日(日)8時～ 所 阪急芦屋川北側広場 城山 岩梯子 荒地山 風吹岩 費 250円 持 弁当・雨具 問 芦屋登山会・田中(緯31-2626)

## 【十代のためのやすらぎの部屋】

日 8月13日・27日(土)13時～16時30分 所 図書館 対 中高生 問 ヨッシーくらぶ・守上(緯23-6854)

## 【母と子のいこいの部屋】

日 8月9日・16日・23日・30日(火)10時～11時30分 所 図書館 対 0歳～未就園児と保護者 内 母と子が絵本や紙芝居を通しておはなしに親しむ 問 バルーン・津田(緯32-2610)

## 【浜風の家の催し】

内 親子で楽しむ音楽会～育ててくれて、ありがとう～ 姉妹が奏でるハートフルコンサート ジャズコンサート 夏休み宿題講座 竹の水でつぼうをつくらう 紙芝居大会 とは要予約 日 8月9日(火)15時～16時 19日(金)14時～15時30分 23日(火)15時～16時 23日～26日、10時30分～12時30分 25日(木)13時30分～15時30分 31日(水)13時30分～15時 所 及 問 浜風の家(緯35-5700)

## 【丹波の朝採り有機野菜市】

日 8月10日・24日(水)10時～ 所 及 問 ワークホームつつじ・仁頃(緯22-7044)

## 【芦屋子育て相談室】

日 8月12日(金)10時～11時30分 所 市民センター 問 及 問 藤本邦子(緯32-2055)

## 【波多野澄子バレエ研究所生徒公演】

日 8月12日(金)18時～ 所 アルカイックホール 費 2,500円 問 波多野澄子バレエ研究所(緯22-3003)

## 【芸術サマートライアル】

日 8月19日～31日 所 セシリアサロン 内 クラシックバレエ 邦楽 絵画 合唱 バイオリン(体験レッスン各2回) 対 幼稚園年長組～小学校6年(は大人、親子参加可) 5～10人の定員あり 講 一流アーティスト 費 各1,000円 問 及 問 NPO法人芦屋芸術村・藤原(緯35-5889)

## 【芦屋17 倶楽部の催し】

内 しなやかストレッチ 栄養談話室「寒天とゼラチンのお菓子」 17 名画劇場「おばあちゃんの家」 日 8月20日(土) 26日(金) 29日(月)、10時～12時 対 60歳以上の元気な市民 所 倉地博美氏 桐田祐子氏 費 500円まで 所 及 問 17 倶楽部・山野(緯35-0425) 当日のみ(緯35-2500)

## 【コミュニティ・ビジネス相談会】

日 8月19日(金)13時～17時 所 女性センター 問 NPO法人さんびいず・河口(緯22-8896)

## 【中央地区盆踊り大会】

日 8月27日(土)18時～21時30分(雨天順延) 所 大槻公園 問 上原(緯34-1588)

## 【戦後60周年記念軍人墓地墓前祭】

日 8月15日(月)11時～12時30分 所 芦屋霊園軍人墓地前 内 政府主催の追悼式に合わせ、正午に黙祷 対 軍人墓地に墓碑のあるかたから一般遺族 問 遺族会事務局・東(緯22-8596)

## 【芦屋川探検隊・人と自然の博物館】

日 8月22日(月)9時～17時 所 県立人と自然の博物館(三田市) 対 市内小・中学生抽選で50人 問 NPO法人さんびいず・河口(緯22-8896)

## 【小学生・大河内発電所見学】

日 8月26日(金)8時～17時30分(雨天決行) 所 JR芦屋駅南側集合～大河内発電所 対 小学生40人 費 500円 問 及 問 8月8日(月)までに、はがきに住所・氏名・学年・電話番号を記入し、関西電力阪神営業所地域共生グループ わんぱく・くらぶ係(緯06-7509-0104 〒660-8558 尼崎市西長洲町2-33-60)

## 【読売映画試写会「シンデレラマン」】

日 8月31日(水)18時30分～(18時開場) 所 ルナ・ホール 対 抽選で300組・600人 日 8月22日(月)までに、はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・職業を記入し、右記へ 問 読売新聞大阪本社事務局「芦屋プレビュー」係(緯06-6366-1847 〒530-8551 大阪市北区野崎町5-9)

## 【ユネスコ世界遺産に親しむついで】

日 9月2日(金)10時～11時30分 所 市民センター 内 醍醐寺ほか 所 武庫川女子大学名誉教授・森川恵昭氏 費 月1,000円(5カ月分前納) 問 及 問 エイジレス・カルチャークラブ・高津(緯22-7801)

## 【初心者対象弓道教室】

日 9月7日～毎週水曜日、13時～14時50分 所 体育館・青少年センター弓道場 費 5,000円(全10回分、テキスト代含む) 持 白足袋(用具はお貸しします) 問 及 問 森正行(緯22-2244)

## 【フラダンス講習会】

日 9月9日(金)～<全4回>15時～16時30分 所 体育館・青少年センター 対 初心者の女性30人 費 3,000円 問 及 問 はがきに、氏名・住所・電話番号を記入し、橋本陽二(緯090-1714-3343 〒659-0025 浜町12-19)まで。

## 【灘の酒大学】

日 9月27日～平成18年3月15日、いずれも水曜日18時30分～20時30分 内 史学 雑学 醸造学 科学・相性学 栄養学 家哲学 卒業式(1回だけの参加は不可) 対 抽選で60人 費 7回で12,000円(ペアで22,000円) 日 8月19日(金)<必着>までに、住所・氏名・年齢(20歳以上)・電話番号を記入し、往復はがきを下記へ、または電子メール(higashinada@office.city.kobe.jp)を東灘区役所へ 1枚(1通)につき2人まで(2人で申し込みの場合は2人とも必要事項記入) 問 灘五郷酒造組合・城崎(緯078-841-1101 〒658-0046 御影本町6-1-9)

## 【芦屋メンタルサポートセンター】

呉川町(コープ南隣)に、NPO法人運営の芦屋メンタルサポートセンターがオープンしました。同センターは市民の皆さんの「こころの病」のご相談に応じます(今年は、準備期間ですので十分な対応ができない場合があります)。 問 芦屋メンタルサポートセンター(緯32-0458)

## 【平成18年度訓練生募集】

内 阪神友愛食品能力開発センター(西宮市鳴尾浜)訓練生 対 次の～の要件を満たしたかた15人 市内在住 療育手帳所持(知的障害者) 自力通所可能 義務教育を修了 最寄りの公共職業安定所で職業相談所後願書を安定所へ提出(要事前見学・体験実習あり) 問 阪神友愛食品能力開発センター(緯0798-41-8301)

# my アングル

## 旧防潮堤ぎわの“海の家” 南宮町 M.G



その昔、昭和30年代には旧防潮堤より南側には海があり、海水浴場として賑わっていた。そしてその当時から、芦屋川の河口近くにその“海の家”があった。子どもの頃、その海で海水浴を楽しみ、この海の家でかき氷をほおばった思い出がよみがえる。今は、四季を通してテニス帰りの人たちが学生相手に商売されているようだが、臨港線を車で通りがかるたび、私の中では、このお店とこの付近一帯がセピア色の世界となって見えるのだ。

### 土中からのメッセージ

## 芦屋考古学再発見 10 芦屋にもきたのか、卑弥呼の鏡？

問い合わせ 文化財課 緯雲9066

歴史の教科書でおなじみの「邪馬台国」、そこから出身した卑弥呼は、二世紀の末頃に、たぐさんのクニグニの合意を受けて日本列島を代表する倭国の女王になりました。

当時のようすを記した『魏書』東夷伝倭人条には、景初三年(三三九)、中国の魏王朝に朝貢した倭国の使者が、多くの貢ぎ物の返礼として皇帝から銅鏡百面を受けとったと記されています。

これらの鏡の内容をめぐって、考古学界は今も長い論争が続けていますが、鏡が海上運搬にも丈夫な「三角縁神獸鏡」とみられる見解が有力視されています。

三角縁神獸鏡は中国本土の出土例がありませんが、倭向けの特別あつらえの品物とみれば、紀元二四〇年頃以降から各地の首長たちがもたらされた鏡を次々と配られ、前期古墳の被葬者となつた段階で順次副葬されていったものと思われまふ。

芦屋でも、卑弥呼が中国から下賜されたとみられる三角縁神獸鏡を数多く埋納していた三世紀末築造の阿保親王塚古墳が存在します。今から十数年前四面の出土鏡(親王寺所蔵)を調査し、およそ一キログラムの重量感ある鏡を手にとり、邪馬台国の時代に思いを馳せ、細かく観察してみました。

出土時には十面説や七面説もみられ、江戸時代の宝永年間(十八世紀初頭)に一括出土したものとみて誤りないものです。

最も注目されるものは、「陳孝然作」の銘をもつ魚帯文四神二獸博山爐鏡ですが、前代の後漢の内行花文鏡も意味あるもので、製作年代が離れていますので、「伝世鏡」と考えられています。しかし、昨今の鏡の研究はめざましく、これも魏晉時代の「踏み返し鏡」(母鏡を基に同型の鏡をつくりとみることもでき、三世紀に同時に入手したと考える人もいます。

いずれにせよ、『魏志』倭人伝に登場するあの有名な鏡の何枚かが芦屋の古墳とも深くかかわっている考古学事情を今号では興味深く伝えておきたいと思ひます。

広告 大阪ガスグループの[株]アクティブライフが運営する高齢者介護サービス

住み慣れたまちに住みつづけていただくために

生活サポートセンター

## アクティブライフ山芦屋

〒658-0110 芦屋市山芦屋町15番15号

【介護保険サービス提供事業申請予定】

今秋オープン予定

グループホーム	ホームヘルプ	ケアプラン作成	相談コーナー
認知症対応型共同生活介護	訪問介護	居宅介護支援	介護に関するあらゆるご相談

グループホーム入居者募集中!!

詳しくはホームページをご覧ください。またはお電話でお問い合わせください。

お申し込み先 0120-4165-21

株式会社アクティブライフ <http://www.activelife.co.jp/>